

警察署協議会開催状況

| | | |
|------|---|---|
| 開催日時 | 令和6年6月6日(木) | 午後1時30分から 午後2時30分まで |
| 開催場所 | 兵庫県三田警察署3階訓示場 | |
| 出席者 | 委員 | 廣田会長、福羽副会長 菅野委員、加納委員、大西委員 (5人中5人出席) 計 5人 |
| | 警察署 | 署長、副署長、署長補佐兼警務課長、刑事課長 生活安全課長、地域課長、交通課長、警備課長、警務係員 計 9人 |
| | その他 | 計 人 |
| 議事概要 | <p>1 令和6年第1四半期の業務推進結果と令和6年第2四半期の業務推進計画の説明</p> <p>2 前回答申への取組状況～鑑識活動について～ 今期は答申を踏まえて業務に取り組み、余罪多数の窃盗被疑者を検挙したが、これは指紋やDNAの照合で余罪を炙り出したものである。トライやるウィークで中学生が来署した際も、鑑識作業の実演をして広報を実施した。今後も技術や知識の修得に努めていく。</p> <p>3 諮問事項 特殊詐欺被害抑止対策について～いかに高齢者等に伝えるか～</p> <p>(1) 特殊詐欺の現状(令和6年4月末現在)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 三田市内 7件約405万円(+5件-約95万円) ○ 兵庫県下 367件約5億2,900万円(-48件+約6,100万円) <p>(2) 被害特徴(令和6年4月末現在)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 三田市内 還付金詐欺5件、架空請求・融資保証金詐欺各1件 ○ 兵庫県下 架空請求・還付金・キャッシュカード詐欺盗が多発 <p>(3) 三田警察署の新たな取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 電子マネー使用詐欺防止施策 コンビニ全31店舗に注意喚起プレートを配布 イ 注意喚起標語を用いた広報啓発活動 「ふりかけても振り込むな」をスローガンにしたポスターやポップスタンドを管内の飲食店や喫茶店、スーパーのふりかけコーナーに掲示 ウ 三田市の補助活動への支援活動 市の防犯機能付き電話機の補助活動と協働し、補助活動をPRするポスターを作成の上、管内の公的施設等で掲示するとともに、量販店での掲示や新聞折り込みも予定 <p>4 答申等</p> <p>(1) 防犯機能付き電話機の購入への助成を始めたスリーガード作戦を引き続き展開して、1件でも多く被害を抑止していただきたい。</p> <p>(2) ATMやコンビニ店での声かけ活動をさらに徹底して推進し、水際阻止を図っていただきたい。</p> <p>(3) 管内のショッピングモール等と協働して、セミナーやイベントの機会を利用した広報啓発活動に取り組んでいただきたい。</p> | |